

テレワーク研修

対象 全職員
 ◎ オンライン研修が可能
 ◎ e-ラーニング置き換えが可能



研修の目標観

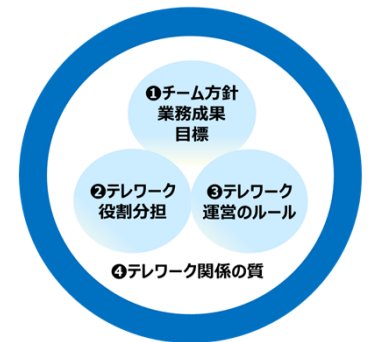
- 1 テレワークにおける仕事の価値提供についてのあり方を考える。
- 2 孤立せず、上司や職場内外との関係者とのつながりを強める。
- 3 テレワークを自己成長の機会ととらえ、成長するレジリエンスを高める。



研修のポイント

- 自チームの目標やチームとしての成果を再確認し、仕事の再定義を通して、どんな貢献を果たすのか自覚の促進を図ります。
- テレワークの現状にどんな不安を感じているのか、研修の場で言葉に出して発表することで、漠然としたものから具体的な事柄にすることで、主体的な問題解決につなげていきます。
- テレワークのあり方を自らコントロールするとの意識変革を図り、自身が成長する機会を高めます。

テレワーク・チームパフォーマンス向上モデル



※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。

	タイムスケジュール	進め方
午前	「生き生きとテレワークに取り組むためのポイント」 ・ テレワーク・チームパフォーマンスモデルの確認 「現状に対する不安・不満・懸念」 ・ 個人検討 → グループ内発表 ・ 課題の整理（個人要因・環境要因・組織要因） 「チーム目標の確認とミッションの確認」 ・ 担当する役割と仕事の再定義	講義 個人・グループ演習 個人・グループ演習
午後	「ポジティブ思考とネガティブ思考」 ・ ポジティブ思考の効果 ・ネガティブなF a s t 思考 「A T Sモデルの活用とコミュニケーションの取り方」 ・ 刺激 → 感情 → 反応 → 考えたこと ・ 刺激 → 考えたこと →感情 → 反応 「研修の振り返り」 ・ 気付きの整理と行動指針検討 発表と相互アドバイス	講義 講義/個人・グループ演習 個人・グループ演習